

資料は複数ページありますので、スクロールして全ページをご確認ください。

2026年2月

合格者 各位

青山学院大学経済学部長

井上 孝

経済学部 入学前学習プログラム「数学復習講座」について

この度は青山学院大学経済学部の入学者選抜に合格されまして誠におめでとうございます。

さて、経済学部では入学予定者に対して「数学復習講座」を用意しております。本講座は経済学部の専門科目を学修する上で必要となる数学の基礎知識を復習するための講座です。数学の知識に不安を持ち復習を行いたい方は、「数学復習講座」の受講をご検討ください。ただし、有料の講座となるため受講は任意であり、本学入学後に課外授業として数学補習講座を無料で受講する機会もあります。

「数学復習講座」の詳細及び申込方法は次ページ以降をご参照ください。

(お問い合わせ先)

〒150-8366

東京都渋谷区渋谷 4-4-25

青山学院大学学務部教務課 経済学部担当

TEL:03-3409-9526



青山学院大学

AOYAMA GAKUIN UNIVERSITY

青山学院大学 経済学部 入学前準備教育 数学復習講座 受講案内 Ⅴ期

本学部入学予定者のために提供する
学習プログラムのご案内です。

入学後の学びを充実させるために、
必ず本資料をお読みください。

オンライン授業にて学習します。

Web での配信期間は、2027年3月31日まで(大学1年生の最後まで)

大学1年生の間は、オンライン授業を活用することが可能です。スマホでも学習できます。



青山学院大学

AOYAMA GAKUIN UNIVERSITY

青山学院大学経済学部 入学前準備教育 数学復習講座 学習プログラムのご案内

1. 経済学を学ぶための数学[オンライン授業]について

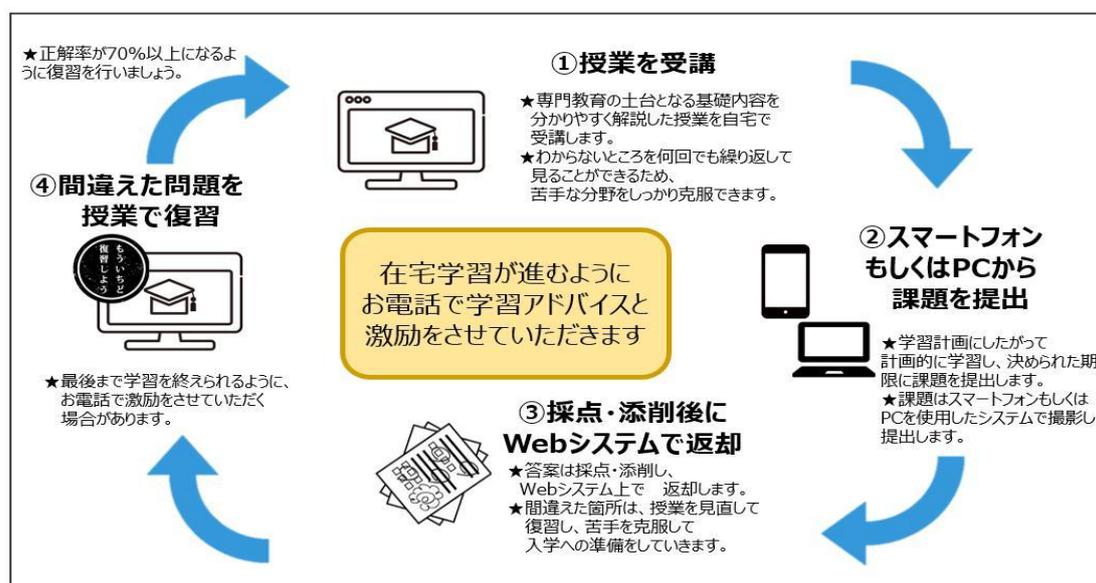
本学部では経済学に関する学習を行います。ご存じの通り、経済学では数学をツールとして様々な場面で使用します。そのため、数学を事前にしっかりと学習しておく必要があります。そこで、早期に合格が決定されたみなさんに、入学後の経済学履修に向けた準備を行っていただきたく、入学前教育として数学講座をご提案します。

高校までの範囲

入学前教育

大学の専門教育

2. 学習方法



授業の受講について

講座の受講には Web 環境が必要です。

受講設定いただくことで PC やタブレット・スマートフォンでも受講が可能となります。

PC 環境

タブレット/スマートフォン

Web 受講推奨動作環境については、こちらのQRより確認をしてください。



☆ Web での配信は、2027年 3 月 31 日まで(大学1年生の最後まで)行っています。

☆ 大学1年生の間は、オンライン授業で復習することが可能です。スマートフォンでも学習できます。

☆ 繰り返し学習することが大切です。知識を深めるためにオンライン授業を大いに活用しましょう。

※ 課題の最終受付期限は **2026年 5 月10日**です。

講座内容

①【標準講座】 経済学を学ぶための数学講座

経済学では、微分、積分、指数関数、対数関数など、高校時代に学習した数学をツールとして用います。大学での講義を受講する前に、それらの範囲を学習します。巻末の数学基礎力確認テスト・サンプル問題に取り組んでいただき、必要であれば、ぜひ申し込んでください。

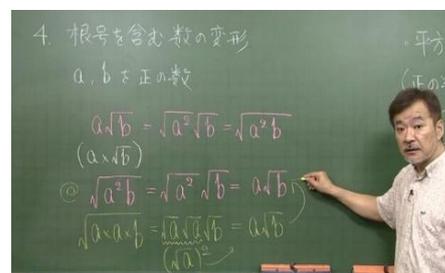


教材は 2 種類届きます。黄色網掛けの講が、課題提出のある講です。それ以外の講についても、ぜひ学習してください。

数学 I・A	1.数と式 1	2.数と式 2	3.2 次関数 1	4.2 次関数 2
	5.図形と計量 1	6.図形と計量 2	7.データの分析	8.整数の性質
	9.場合の数	10.確率	11.図形の性質 1	12.図形の性質 2
数学 II・B・C	1.式と証明	2.複素数と方程式	3.図形と方程式	4.三角関数
	5.指数関数と対数関数	6.微分法と積分法 1	7.微分法と積分法 2	8.平面上のベクトル
	9.空間のベクトル	10.数列 1	11.数列 2	12.確率分布と統計的な推測

②【基礎講座】 経済学を学ぶための基礎数学講座

上記標準講座を学習するための前提となる数学の範囲を学習します。高校時代に数学が苦手だった方や、数学の基礎からしっかりと学習したいという方は、上記の講座と合わせて申込み、学習してください。



教材は 2 種類届きます。黄色網掛けの講が、課題提出のある講です。それ以外の講についても、ぜひ学習してください。

基礎計算力 完成	1.四則混合計算 1 有理数範囲	2.四則混合計算 2 無理数範囲	3.文字式 1 数量の表し方・単位	4.文字式 2 四則計算と等式変形
	5.多項式の計算 1 乗法公式とその利用	6.多項式の計算 2 因数分解とその利用	7.不等式の解法 連立不等式まで	8.方程式の解法 1 2 元連立方程式まで
	9.方程式の解法 2 2 次方程式の解法	10.方程式の応用 1 連立方程式の応用	11.方程式の応用 2 2 次方程式の応用	12.数の表し方 近似値・有効数字・N進法
数学⑤	1.比例・反比例	2.一次関数とグラフ	3.証明 1(図形)	4.証明 2(文字)
	5.三平方の定理	6.命題と論証 1	7.命題と論証 2	8.資料の整理と分析
	9.確率分布 1	10.確率分布 2	11.統計処理 1	12.統計処理 2

申込概要・申込手順

(1) 受講料

【標準講座】 経済学を学ぶための数学講座 26,950 円(消費税10%込)

【基礎講座】 経済学を学ぶための基礎数学講座 19,250 円(消費税10%込)

※受講料は各自の負担となります。

お申込時に決済代行システムよりお支払方法をクレジットカード、コンビニ払い、ペイジーのいずれかよりご選択いただき期日までにお支払ください。別途システム利用料330円(消費税10%込)をご負担ください。

(2) お申込締切日 2026年3月6日(金) 教材発送予定日 2026年3月13日(金)頃

(3) 申込方法

以下の QR にアクセスし、表示される手順にしたがってお申込ください。



5期

<https://pos.toshin.com/PSSO/TRE/?qr=d1de21c8-c87a-45dd-8a6f-2902558723d8>

(4) お申込の流れ

【お申込みの流れ】

Step1 メールアドレスの入力

上記QRより専用申込フォームへアクセスし、メールアドレス等の個人情報を入力してアカウント本登録を行います。

(未成年者の申込には保護者の同意が必要です)

Step2 個人・受講情報の入力

「申込講座一覧」画面より申込講座を選択して、受講内容・受講料を確認してください。

Step3 受講料のお支払い

お申込みした受講内容の受講料のお支払い手続きを行ってください。

(決済専用サイトに遷移しますので、画面の案内に従ってください)

お支払い完了後、メールをお送りいたしますので、内容をご確認ください。

※予備日程

万一、事情があって申し込みが間に合わなかった場合には、下記のQRより申し込んでください。
予備日程でお申し込みの際は、教材の到着や学習開始が遅くなります。予めご了承ください。
⇒予備日程 申込期限 3月14日(土)中／教材発送予定:3月24日(火)頃



<https://pos.toshin.com/PSSO/TRE/?qr=def2356e-12c6-45a4-b93f-71d3a8c07b9f>

6期

(5) お問い合わせ先

入学前準備教育は、本学の委託を受けた株式会社ナガセ(東進ハイスクール)が実施します。
お申込み内容は、個人情報保護法に基づいて、本学が入学準備教育を委託する株式会社ナガセ(東進ハイスクール)が、入学前準備教育の運営に限定して使用します。運営後、個人データはすみやかに破棄されます。
講座の内容や申込、受講料決済などに関するお問い合わせは、下記までお願いします。

下記URLもしくはQRから専用チャットボットにてお問い合わせください。

チャットボット https://app.chatplus.jp/chat/visitor/785dc6_1?t=btn
〒180-0003 東京都武蔵野市吉祥寺南町1-28-2 東進ハイスクール2号館3F
株式会社ナガセ 入学前教育係



問 1 数式 $\frac{(\sqrt{3}+1)(\sqrt{3}+2)}{\sqrt{16}}$ の値は, $\frac{\boxed{1} + \boxed{2}\sqrt{\boxed{3}}}{\boxed{4}}$ である.

問 2 数式 $\left\{\left(\frac{9}{16}\right)^{-\frac{2}{3}}\right\}^{\frac{3}{4}}$ の値は, $\frac{\boxed{5}}{\boxed{6}}$ である.

問 3 数式 $\sum_{k=1}^8 \frac{2}{k \cdot (k+1)}$ の値は, $\frac{\boxed{7}\boxed{8}}{\boxed{9}}$ である.

問 4 方程式 $9^x - 2^2 \times 3^{x+1} + 27 = 0$ を解くと, 値が小さい順に, $x = \boxed{10}$, $x = \boxed{11}$ である.

問 5 不等式 $2 \log_{\frac{1}{4}}(x-2) > \log_{\frac{1}{4}}(x+4)$ を解くと, $\boxed{12} < x < \boxed{13}$ である.

問 6 (x, y) が 4 つの不等式 $x + 2y - 5 \leq 0$, $3x + y - 8 \leq 0$, $x \geq 0$, $y \geq 0$ の表す領域を動くとしよ
う. このとき, $ax + y$ (ただし $a > 0$) の最大値は, $a \leq \frac{\boxed{14}}{\boxed{15}}$ のとき $\frac{\boxed{16}}{\boxed{17}}$, $\frac{\boxed{14}}{\boxed{15}} < a < \boxed{18}$ のと
き $\frac{\boxed{19}\boxed{20}a + \boxed{21}}{\boxed{22}}$, $a \geq \boxed{18}$ のとき $\frac{\boxed{23}}{\boxed{24}}a$ であり, 最小値は $\boxed{25}$ である.

問 7 関数 $f(x) = -2x^2 - 5x + \frac{7}{8} = \boxed{26}\boxed{27}\left(x + \frac{\boxed{28}}{\boxed{29}}\right)^2 + \boxed{30}$ は, $x = \frac{\boxed{31}\boxed{32}}{\boxed{33}}$ で最大値 $\boxed{34}$
をとる.

問 8 関数 $f(x) = 3x^3 + 3x^2 - 15x + 1$ を微分すると, $f'(x) = \boxed{35}x^2 + \boxed{36}x - \boxed{37}\boxed{38}$ となる. よっ
て, 関数 $f(x)$ は, $x = \frac{\boxed{39}\boxed{40}}{\boxed{41}}$ で極大値 $\frac{\boxed{42}\boxed{43}\boxed{44}}{\boxed{45}}$, $x = \boxed{46}$ で極小値 $\boxed{47}\boxed{48}$ をとる.

問 9 数式 $\int_1^4 \left(2x + \frac{1}{2}c\right) dx$ (ただし c は定数) の値は, $\boxed{49}\boxed{50} + \frac{\boxed{51}}{\boxed{52}}c$ である.

問 10 関数 $3x + y = 14$ と関数 $ax^2 - 16ax - y = 6 - 64a$ を考えよう.

(1) 二つの関数が接するのは, $a = \frac{\boxed{53}}{\boxed{54}\boxed{55}}$ のときであり, 接点の座標は $\left(\frac{\boxed{56}\boxed{57}}{\boxed{58}}, \boxed{59}\boxed{60}\right)$
である.

(2) 二つの関数が x 軸上で交わるのは, $a = \frac{\boxed{61}\boxed{62}}{\boxed{63}\boxed{64}}$ のときであり, 交点の座標は
 $\left(\frac{\boxed{65}\boxed{66}}{\boxed{67}}, \boxed{68}\right)$ である.

問 11 1 から n までの自然数の値を 1 つずつ書いた札がそれぞれ 1 枚ずつ合計 n 枚あるとしよう. これら
の札から任意の札を無作為に取り出したとき, その札に書いてある数字を X とする. このとき,

(1) X の期待値は, $\frac{n + \boxed{69}}{\boxed{70}}$ である.

(2) X の分散は, $\frac{n^2 - \boxed{71}}{\boxed{72}\boxed{73}}$ である.

問 12 あるウイルス検査法では, 感染者が陰性を示す確率は 3%, 非感染者が陽性を示す確率は 1% であ
るとしよう. 住民のうち 2% がウイルス感染者として, この地域の住民 1 人をこの検査法で検査した
とする. このとき,

(1) 陽性と判定される確率は, $\frac{\boxed{74}\boxed{75}}{\boxed{76}\boxed{77}\boxed{78}\boxed{79}}$ である.

(2) 陽性と判定されたときに, 実際には非感染者である確率は, $\frac{\boxed{80}\boxed{81}}{\boxed{82}\boxed{83}\boxed{84}}$ である.